

## 令和5年度 国民保護の取組について

### 1 弾道ミサイルを想定した住民避難訓練

#### (1) 水俣市（国・県・市共催）

- 期日・場所：令和5年8月5日（土） 水俣市文化会館他
- 参加者：水俣市民約80人
- 概要：X国から弾道ミサイルが発射され、防災行政無線のJアラート（模擬）により住民の緊急一時避難施設への避難訓練を実施



水俣市文化会館への  
避難訓練の様子

#### (2) 熊本市（国・県・市共催）

- 期日・場所：令和6年2月9日（金） 辛島公園地下通路他
- 参加者：熊本市民 85人
- 概要：X国から弾道ミサイルが発射され、会場に設置するスピーカー等のJアラート（模擬）により住民の地下施設への避難訓練を実施



辛島公園地下通路への  
避難訓練の様子

### 2 県民への周知・普及啓発

- ミサイル攻撃による爆風等から身を守るための「とるべき避難行動」や「避難施設の所在地」など、万一の事態に備えた県民の避難行動の理解促進等に向けた周知・普及啓発動画を作成（この動画には熊本市での訓練の様子も追加予定）。県HPやYoutube、防災センター展示・学習室等で公開。

（掲載先）

<https://youtu.be/Y0hQkoVC1eY>



国民保護普及・啓発動画

### 3 緊急一時避難施設の指定

- コンクリート造りなどの堅牢な建物を、緊急一時避難施設として指定拡大。

R4. 4. 1

871 箇所

うち地下施設 4 箇所



R6. 2月現在

1,053 箇所(+182)

うち地下施設 9(※)箇所 (+5)

※熊本市立五福小、アクアドーム、くまもと森都心プラザ、西部環境工場  
辛島公園地下駐車場、辛島公園地下通路、辛島公園地下自転車駐車場  
熊本市役所地下通路、上下水道局本館地下

- 現在、コンクリート造りである県立高校「校舎」等の指定（52校予定）に向け教育庁と調整中。
- また、次年度から民間施設についても指定に向けた働きかけを実施予定。

（裏面へ）

#### 4 国重点（鹿児島県・熊本県共同）国民保護訓練

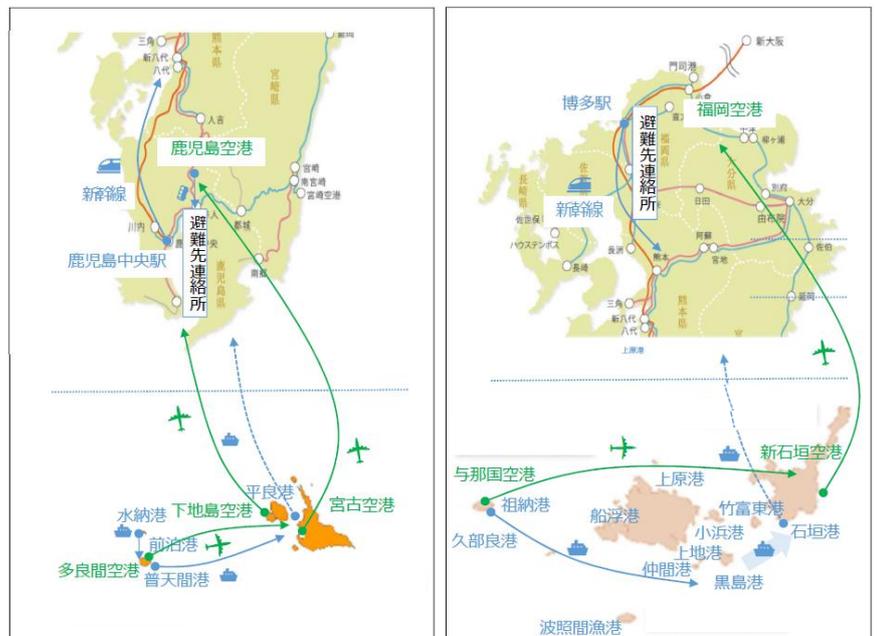
- 1月18日（木）及び21日（日）に武力攻撃予測事態認定を想定した他県からの住民避難訓練を国主導により実施。
- 本県では、18日に熊本県国民保護対策本部会議を開催し、鹿児島県屋久島町から本県への避難住民の受入れに必要な事前準備や受入れに当たっての対応を共有。21日には、鹿児島県や八代市と、避難住民の受入手順の一連の流れの確認を行った。
- 今後、国民保護事態における都道府県の区域を超える広域避難においての、避難者受入施設（ホテル・旅館等）の確保や、支援者救援物資（水・食料等）の供給方法について検討を進める。
- また、武力攻撃事態認定の場合は長期避難が想定され、住まいの確保や教育、就労支援等の長期的な支援も必要となることから、引き続き庁内各部や市町村と連携して、本県での受入れについて検討する。



屋久島町からの受入れイメージ

#### 5 国による「沖縄県先島諸島からの避難住民受入れモデル計画策定」への協力

- 昨年10月官房長官から九州地方知事会長である知事に対し、沖縄県先島諸島からの避難住民の九州各県での受入れについて検討するよう要請があった。
- 今年1月の国・鹿児島県との共同訓練後、国から本県と八代市に対し、「国では、今回の訓練を元に、沖縄県先島諸島から九州各県への避難住民受入れの準備を進めるためのモデル計画を作成する。については、検討に協力してほしい」と依頼があった。
- 本県では、国の方針のもと、八代市と連携して、国のモデル計画作成に協力し、他県からの避難住民受入れについて検討する。



国が想定する先島諸島からの受入れイメージ